

2021 年度事業計画

I. 方針

本会は、会員の連絡を密にして、活動の促進、相互の研修、情報交換を図るとともに、青森県スポーツ協会、青森県教育委員会の協力のもと、各競技団体をはじめとしたスポーツ関連団体との連携により医科学的側面から「スポーツの普及・振興」と「競技力向上」に向けて、諸事業を積極的に進める。

II. 重点目標

- (1). 各競技団体に医事委員会あるいはメディカル・ファミリーの設立を働きかけ、指導者、ならびに選手を対象に、とくにスポーツ現場におけるメディカル・コンディショニング・サポートの重要性を認識させていく。
- (2). スポーツ医学全般に渡って充実したサポートが提供出来るよう、各専門分野のスポーツドクターに呼び掛け幅広い領域からの会員確保に努める。
- (3). アスレチック・トレーナー、スポーツ栄養士、スポーツファーマシスト、スポーツデンティストとの連携をより一層密にして、より広く、より深いメディカルサポートを推し進めていく。

III. 事業

(1). 研修・研究事業

- ・青森県（教育庁、スポーツ協会）スポーツ関連事業・委員会への参加、協力
- ・第 80 回国民スポーツ大会（2026 年）『青の煌めきあおもり国スポ』に関わる各種会議
競技力向上対策本部、強化対策委員会、競技運営専門委員会など
- ・第 49 回青森県スポーツ医学研究会後援、助成（9 月 4 日） 【資料 4】
- ・2021 年度日スポ協公認スポーツ指導者等表彰者推薦
スポーツドクター 佐藤 英樹 先生
- ・三重国体ドクターズミーティング（9 月 24 日）
- ・日本スポーツ協会加盟団体スポーツドクター代表者協議会（3 月）

(2). 主な大会・競技会へのドクター派遣・帯同

- | | |
|--|-------------------|
| ① 全日本スキー選手権フリースタイル競技・スノーボード競技
鱒ヶ沢町 4 月 8 日（木）～10 日（土） | 石橋恭之、木村由佳
千葉大輔 |
| ② 2021 マエダ桜まつり健康マラソン大会
青森市 | <u>中止</u> |
| ③ 第 1 回あおもり桜マラソン
青森市 | <u>中止</u> |
| ③ 第 9 回弘前ちびっこマラソン大会
弘前市 6 月 20 日（日） | 大鹿周佐 |
| ④ 2021 青森県ユニバーサルスポーツ大会
青森市 | <u>中止</u> |
| ⑤ 第 28 回青森県民駅伝大会 | 坂本祐希子、千代谷真理 |

- 青森市 9月5日(日) 円山宏洋、柳澤道朗
大石裕誉
- ⑥ 2022 ジュニア室内陸上大会
青森市 1月 日()
- ⑦ 第48回東北総合体育大会
山形県 8月20日(金)～22日(日)
- ⑧ 第76回国体本大会
三重県 9月25日(土)～10月5日(火)
- ⑨ 第77回冬季国体スケート・アイスホッケー競技会
栃木県 1月24日(月)～30日(日)
- ⑩ 第77回冬季国体スキー競技会
秋田県 2月17日(木)～20日(日)

(3). MC、検診事業

- ・高校野球メディカルチェック(青森地区、八戸地区、弘前地区、西北五地区)
- ・小・中学生野球肘検診(青森市、弘前市、むつ市)
- ・陸上競技選手を対象としたメディカルチェック(7月9-11日、青森県国体予選会、むつ市)
- ・体操競技選手を対象としたメディカルチェック

(4). チームメディカルサポート

- Bリーグ「青森ワッツ」
Jリーグ「ヴァンラーレ八戸」

(5). 日本スポーツ協会公認スポーツドクター

- ・2021年度養成講習会受講申請(申込み受付順)
- | | | |
|-------|---------------------|---------|
| 佐竹 美和 | 青森県立中央病院 | 消化器内科 |
| 古川 正和 | むつ総合病院 | 整形外科 |
| 荒木 亮 | 弘前記念病院 | 整形外科 |
| 亀井 敬太 | 青森県立中央病院 | 整形外科 |
| 板橋 泰斗 | 十和田市立中央病院 | 整形外科 |
| 堀内 大輔 | 八戸市民病院 | 循環器内科 |
| 市川 博章 | 弘前大学 | 循環器腎臓内科 |
| 熊原遼太郎 | 弘前大学 | 整形外科 |
| 石橋 恭太 | 弘前大学 | 整形外科 |
| 山崎 堅 | 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター | 循環器内科 |
| 酒井峻太郎 | 弘前大学 | 循環器腎臓内科 |
| 北山 和敬 | 弘前大学 | 循環器腎臓内科 |